

書評

本欄で紹介した書籍は、読者アンケート(p.130)にご回答いただいた方に、抽選でプレゼントいたします。

P



これで解決！

みんなの臨床研究・論文作成

辻本哲郎＝著

定価：3,960 円
A5・196 頁／医学書院／2021
[ISBN978-4-260-04778-4]

論文作成・論文採択の秘訣を学べる

評者 後藤 温 横浜市立大学大学院教授・研究デザイン学

本書の著者・辻本哲郎先生は、私が国際医療研究センターに勤めていた頃の同僚で、『Diabetes Care』『Hypertension』をはじめとする一流誌に多数の論文を発表し続けている臨床研究のトップランナーの1人です。

どうすれば、辻本先生のようにハイペースで、かつインパクトのある論文を執筆できるのか、いつかこっそり教えていただきたいと思っていました。本書は、臨床研究の論文作成を究めた辻本先生による“秘伝の書”となっており、論文を書くためのイロハと、良い雑誌に採択されるための秘訣がちりばめられています。

さらに、論文作成の方法だけではなく、

- ・リサーチクエスションは最重要かつ最難関
- ・徹底的な論文検索が不十分だと、最終的に論文にすることが困難
- ・PECO（対象／要因・介入／比較対照／効果）を意識した研究の具体化が重要
- ・新規性、臨床的重要性、実現可能性を考慮する

など、臨床研究を進めるための勘所も書かれていて、これから臨床研究を始める方にオススメの1冊です。

大学院教員の立場としては、本書を読んで、大学院に通わずに論文作成できる研究者が増えてしまいそうで困ってしまいます。臨床研究の論文を書きたいと思っている臨床医や医療職の方々、この本を読んで、ぜひ臨床研究を始めてみてはいかがでしょうか？

G